

⑧ 計算のきまり

4年
名前

組

番

1 次の□の中に、0から9までの数を1つずつ入れて、5つの式を全部^{かんせい}完成させましょう。

1

- ① □ × □ + 6 = 30
- ② 12 ÷ □ + □ = 4
- ③ □ ÷ 3 + 5 = □
- ④ 8 ÷ □ - 5 × □ = 4
- ⑤ □ × (□ - 8) = 5

[0 1 2 3 4 5 6 7 8 9]

2

- ① 2 × □ + □ = 16
- ② □ + 30 ÷ □ = 13
- ③ □ × (6 - □) = 10
- ④ 12 ÷ □ × 2 = □
- ⑤ □ + 18 ÷ 3 = □

[0 1 2 3 4 5 6 7 8 9]

2 1から9までの数字が順^{じゆん}にならんでいます。この数字の間に、+、-、×、÷を入れて、答えが100になる式をつくりましょう。

+、-、×、÷を入れないときは、123や、45などのように、^{つづ}続けて数として考えます。また、()は使わないことにします。

(例) ^{れい} 1 2 3 + 4 - 5 + 6 7 - 8 9 = 100

1 小さい順の場合

《練習》 1 + 2 □ 3 □ 4 - 5 □ 6 - 7 ? 8 ? 9 = 100

式 1 + 2 3 4 - 5 6 - 7 8 9 = 100

1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 □ 6 □ 7 □ 8 □ 9 = 100

式

2 大きい順の場合

《練習》 9 + 8 ? 7 × 6 ? 5 + 4 □ 3 + 2 ? 1 = 100

式 9 + 8 7 × 6 5 + 4 3 + 2 1 = 100

9 □ 8 □ 7 □ 6 □ 5 □ 4 □ 3 □ 2 □ 1 = 100

式

電たくを使っ
て考えてみて
もいいね。



数字が美しくな
らぶ計算なので
「小町算」ともよ
ばれています。
何通りもできる
からいろいろ考
えてみよう。

